

## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成

#### 地域(12名)

気山・上瀬区長(2) 民生委員児童委員(3)  
女性の会気山支部長(1) 老人クラブ会長(1)  
気山保育所長(1) 地域づくり協議会会長(1)  
各種ボランティア代表(1)

#### 地域コーディネーター(2名)

公民館長(1) 地域代表教育委員(1)

#### 家庭(4名)

子ども会育成会会長(1) P T A会長副会長(3)

#### 学校(4名)

校長・教頭・教務主任・生徒指導主事

### (2) 協議会の内容

※開催回数 3回

※開催日程 5月10日  
12月6日  
2月21日

#### ※協議内容

- ・本会の趣旨説明と活動計画
- ・通学路の安全と見守り活動
- ・環境教育の推進
- ・合同体育大会の充実
- ・学校関係者評価による改善

### (3) 協議会における成果と課題

本校の協議会では、地域と連携して行っている活動を中心に、1 登下校の見守り隊  
2 読書ボランティア 3 環境学習 4 合同体育大会 5 感謝の集い 6 児童の様子  
について、話し合っている。地域と共にある学校を目指し、地域や保護者の人的・物的  
資源を活かして、協働して子どもたちを守り育てる体制のさらなる強化を進めていきたい。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

本校は、昨年まで地域と進める体験推進事業の一環として、福井県代表として「学校の森のサミット」に参加するなど、積極的に活動をしてきた。3年間の取り組みの中で、継続可能なものは継続した。特に、自然とのつながり、人とのつながりに焦点を当てて実施した。



### (2) 活動の実際

#### ① 親子自然観察

本校では、地域の自然、地域の人と共に、環境学を積極的に行っている。中でも、校区にある「かや田」での親子自然観察は恒例の取り組みとして実施している。保護者や地域の方々と一緒に、最近ではなかなか見かけなくなった生物を親子で観察をすることで、地域の自然を知り、探究的に学習をすることができている。



(様式3)

② 感謝の集い

普段お世話になっている地域の方々を招いて、児童会が中心となり実施している。子どもたちの発表を見て頂いたり、昔遊びを一緒に行ったりした。最後には、「気山よいよい音頭」を全員で踊り連帯感を強めた。



(3) 地域コーディネーターの活動概要

本校は、地域と保育所と合同で体育大会を実施している。地域コーディネーターの方々には、地域と学校の架け橋として教職員と共に実行委員会のメンバーとして企画・運営を行って頂いている。

(4) 特に工夫した事項

今年度は、地域と保育所と合同で行っている「合同体育大会」を秋開催から春開催へと変更した。5月に開催するに当たり、打ち合わせ会を2月と4月に行ったのだが、年度をまたぐために、実行委員のメンバーや学校の職員が替わった。それで、年度当初に実行委員で綿密に引き継ぎを行い、スムーズに実施できるよう工夫した。

(5) 成果と課題

学校評価のアンケートから、「ふるさと（気山地区）が好きですか」という質問にほぼ100%の児童が、「好き」と回答している。また、「学校は地域との連携を大切にして教育活動を行っていますか」という質問に、地域の方々は100%、「大切にしている」と答えている。また、今年度本校PTAの活動を認めて頂き「文部科学大臣賞」を受賞した。これは、長年にわたる、地域と保護者、学校が三位一体となって子どもを守り育てている成果だと考えられる。

本校が長年にわたり取り組んできた、地域と協働した教育がしっかりと根付き、「地域の学校」が実現できている。課題は、現在のこのような状態を維持しさらに進めていくことである。今後は、現在の活動を深化していけるよう取り組んでいきたい。